

- **総合目標3：経済金融情勢及び財政状況を踏まえつつ、市場との緊密な対話に基づき、国債管理政策（財務管理）を遂行し、中長期的な調達コストの抑制を図りながら、必要な財政資金を確実に調達する。同時に、国庫金の適正な管理を行う。また、社会経済情勢等の変化を踏まえ、財政投融资を活用して政策的に必要とされる資金需要に的確に対応する。さらに、地方公共団体等との連携を進め、国有財産の有効活用を進める。**

総合目標の内容及び目標設定の考え方

我が国の財政は、国及び地方の長期債務残高対GDP比が平成30年度末には196%になると見込まれるなど、主要先進国の中で最悪の水準にあります。

このような状況を踏まえ、財務省としては、中長期的な調達コストの抑制を図りながら、必要とされる財政資金を確実に調達していくという基本的な考え方に沿って、市場との緊密な対話に基づき、そのニーズ・動向等を踏まえつつ、中長期的な需要動向に即した、より安定的で透明性の高い国債発行を行うなど、国債管理政策を適切に運営していきます。同時に、国庫金（用語集参照）の効率的かつ正確な管理を行います。

また、財政投融资（用語集参照）については、自助努力の促進による事業の効率的な実施や受益者負担の実現を通じて租税負担の抑制を図るという特徴を發揮しつつ、中長期的な視点から、かつ、民間金融を補完しながら、資金面からの成長制約を解消する役割を果たしていきます。

さらに、「経済財政運営と改革の基本方針2017」、「ニッポン一億総活躍プラン」及び「経済・財政再生計画 改革工程表 2017改訂版」等を踏まえ、地域や社会のニーズ及び個々の財産の特性に応じて、中長期的な視点から、国有財産（用語集参照）の有効活用を推進していきます。

こうした取組を通じ、国の資産・負債について、適正な財務管理に努めます。

上記の「総合目標」を構成するテーマ

- 総3-1:適切な国債管理政策を実施する
- 総3-2:財政投融资を適切に活用する
- 総3-3:国有財産の有効活用を推進する
- 総3-4:国庫金の適正な管理を行う

関連する内閣の基本方針

- 「第196回国会 財務大臣財政演説」（平成30年1月22日）
- 「まち・ひと・しごと創生総合戦略（2017改訂版）」（平成29年12月22日閣議決定）
- 「未来投資戦略2017」（平成29年6月9日閣議決定）
- 「経済財政運営と改革の基本方針2017」（平成29年6月9日閣議決定）
- 「まち・ひと・しごと創生基本方針2017」（平成29年6月9日閣議決定）
- 「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）
- 「経済・財政再生計画 改革工程表 2017改訂版」（平成29年12月21日経済財政諮問会議決定）

テーマ 総3-1:適切な国債管理政策を実施する

取組内容	<p>国債管理政策においては、前述の通り確実かつ円滑な国債発行により、中長期的な調達コストの抑制を図りながら、必要とされる財政資金を確実に調達していくことによって、円滑な財政運営の基盤を確保することを目的としています。こうした観点を踏まえつつ、投資家の需要動向を的確に反映した年限構成の見直しによる国債の安定的な発行の確保、国債市場の流動性の維持・向上、個人や海外投資家を含めた投資家層の多様化による国債の保有構造の安定化等の課題に取り組めます。</p>
定性的な測定指標	
<p>[主要] 総3-1-B-1:国債管理政策の適切な運営</p>	
<p>(指標の内容)</p> <p>市場との対話に基づき、そのニーズ・動向等を踏まえつつ国債管理政策を適切に運営していきます。</p>	
<p>(指標の設定の根拠)</p> <p>市場のニーズ・動向等を踏まえつつ、中長期的な需要動向に即した、より安定的で透明性の高い国債発行を行うなど、国債管理政策を適切に遂行することにより、中長期的な調達コスト抑制や確実かつ円滑な国債発行を通じた財政運営基盤の確保が可能になると考えられるためです。</p>	
今回廃止した測定指標とその理由	
<p>該当なし</p>	
参考指標	<p>該当なし</p>
テーマ	<p>総3-2:財政投融资を適切に活用する</p>
取組内容	<p>財政投融资については、国民のニーズや社会経済情勢等の変化を踏まえ、財政投融资対象機関に対する適切な審査等を行ったうえで、政策的に必要とされる資金需要に的確に対応していきます。また、政策コスト分析（用語集参照）や実地監査等を実施することで、ディスクロージャーの推進や、財政投融资対象機関に対するチェック機能の充実を図っていきます。さらに、貸付金の確実な回収と的確な資産負債管理（ALM）（用語集参照）による財務の健全性の確保に努めます。</p>
定性的な測定指標	
<p>[主要] 総3-2-B-1:各年度の財政投融资計画の編成</p>	
<p>(指標の内容)</p> <p>国民のニーズや社会経済情勢等の変化などを踏まえ、政策的に必要とされる資金需要に的確に対応した財政投融资計画（用語集参照）を編成します。</p>	
<p>(指標の設定の根拠)</p> <p>財政投融资計画について、政策的必要性や民業補完性・償還確実性等を精査し、国民のニーズや社会経済情勢等の変化などを踏まえた編成を行うことで、財政投融资を活用して政策的に必要な資金需要に的確に対応することが可能となるためです。</p>	
今回廃止した測定指標とその理由	
<p>該当なし</p>	
参考指標	<p>該当なし</p>

テーマ	総3-3: 国有財産の有効活用を推進する		
取組内容	国有財産は国民の貴重な財産であることから、地域や社会のニーズ及び個々の財産の特性に応じて、中長期的な視点から、有効活用を推進します。		
定性的な測定指標			
	[主要] 総3-3-B-1: 国有財産の有効活用に向けた各施策の取組状況		
	(指標の内容) 国と地方公共団体が連携しながら、一定の地域に所在する国公有財産の情報を面的に共有し、国と地方公共団体の庁舎の合築など各地域における国公有財産の最適利用を図るほか、介護・保育などの分野を中心に国有財産の積極的な活用を推進するなど、地域や社会のニーズを踏まえた国有財産の有効活用に向けた各施策の取組状況を指標とします。		
	(指標の設定の根拠) 国有財産の有効活用を推進するために、地域や社会のニーズを踏まえ、地方公共団体等と連携しながら着実に各取組を進めることが重要であるためです。		
今回廃止した測定指標とその理由			
	該当なし		
参考指標	○参考指標 1 「社会福祉分野等における国有財産の活用実績」		
テーマ	総3-4: 国庫金の適正な管理を行う		
取組内容	国庫金の管理においては、時期によって過不足が生じる国庫収支の調整を行うこと等により、国庫金の管理を一層効率的に行います。また、国庫金の取扱事務を担う日本銀行を適正に監督することにより、出納の正確性を引き続き確保します。これらの取組により、国庫金の適正な管理を行います。		
定性的な測定指標			
	[主要] 総3-4-B-1: 国庫金の効率的かつ正確な管理		
	(指標の内容) 国庫金の管理を一層効率的に行い、また出納の正確性を引き続き確保します。		
	(指標の設定の根拠) 国庫金の過不足の調整（用語集参照）等国庫金の管理を一層効率的に行うこと、また各府省庁等から指示を受けて日本銀行が行う国庫金の出納事務の正確性を確保することが重要であるためです。		
今回廃止した測定指標とその理由			
	該当なし		
参考指標	該当なし		
担当部局名	理財局（総務課、国庫課、国債企画課、国債業務課、財政投融资総括課、国有財産企画課、国有財産調整課、国有財産業務課、管理課、計画官）	政策評価実施予定時期	平成 31 年 6 月